

本日の会議に付した事件

令和5年第4回山元町議会定例会（第1日目）

令和5年12月6日（水）午前10時

- 日程第 1 会議録署名議員の指名
日程第 2 会期の決定
日程第 3 提出議案の説明
-

午前10時00分 開 議

議 長（菊地康彦君）ただいまから、令和5年第4回山元町議会定例会を開会します。
これから本日の会議を開きます。
本日の議事日程は、お手元に配付のとおりです。
〔議事日程は別添のとおり〕

議 長（菊地康彦君）日程第1．会議録署名議員の指名を行います。
会議録署名議員は、山元町議会会議規則第124条の規定により、3番遠藤龍之君、
4番丸子直樹君を指名します。

議 長（菊地康彦君）日程第2．会期の決定を議題とします。
お諮りします。
本定例会の会期はお手元に配付の会期日程（案）のとおり、本日から12月13日ま
での8日間にしたいと思います。これにご異議ありませんか。
〔「異議なし」と呼ぶ者あり〕

議 長（菊地康彦君）異議なしと認めます。
よって、本定例会の会期は、本日から12月13日までの8日間に決定しました。

議 長（菊地康彦君）これから、議長諸報告を行います。
議長諸報告はお手元に配付のとおりでありますので、ご覧願います。
議長諸報告を終わります。

議 長（菊地康彦君）日程第3．提出議案の説明を求めます。
この際、今定例会に提出された議案等20件を山元町議会先例66番により一括議題
といたします。町長橋元伸一君、登壇願います。

町 長（橋元伸一君）はい、議長。皆さん、おはようございます。
本日ここに、令和5年第4回山元町議会定例会が開会され、令和5年度一般会計補正
予算案をはじめとする提出議案をご審議いただくに当たり、最近の町政の動向と各議案
の概要についてご説明申し上げますので、議員各位の一層のご理解を賜りますようよろ
しくお願いを申し上げます。
それでは、最近の町政運営等の取組についてご報告申し上げます。

初めに、先月10日に行われた高木復興副大臣による東日本大震災被災地の現地視察についてですが、当日は沿岸自治体を中心に復興の現状をご覧いただく中、本町では東日本大震災慰霊碑「大地の塔」を訪問され、献花、黙禱をささげいただきました。

私からは、町の復興状況や、時間の経過とともに顕在化する課題などについて説明し、引き続き、国と町とが協力しながら震災復興の完遂を目指すことについて確認したところであります。

次に、台風13号被災市町へのお見舞いについてですが、去る10月18日と19日の両日にわたり、台風13号による河川の氾濫や土砂の流出などにより、住家や道路などに大きな被害を受けた千葉県大網白里市、茂原市、睦沢町、長柄町、長南町を訪問し、見舞金を届けてまいりました。この2市3町から、東日本大震災時に職員を派遣いただくなど、多大なるご支援を頂戴しており、また、大網白里市とは平成27年に大規模災害発生時に相互の応援体制を築く協定を締結しております。

被害に遭われた被災地の皆様には心からお見舞いを申し上げ、一日も早い復興を願うとともに、今後もこのご縁を大切にしていきたいと思いますと考えております。

次に、近年突発的に発生し、甚大な被害を及ぼしている台風や集中豪雨に伴う各種災害に備えるため、コロナ禍で4年ぶりとなる全町民を対象とした山元町総合防災訓練についてですが、津波避難文化の伝承をテーマとし、昨年同様、宮城県津波浸水想定を基に、公助が機能するまでの自助・共助に主眼を置き、町民の防災・減災意識の向上を目的に実施いたしました。

訓練には2,650人の参加があり、宮城県沖で発生した震度6強の地震により大津波警報が発表されたとの想定の下、各避難所に避難した後、自主防災会の役員をはじめ、先に到着した町民が率先して誘導や受付などに対応いただいたところでもあります。

また、沿岸部の行政区では、車による広域避難訓練も行われ、特に磯地区、中浜地区は、今年7月に新たに被災時における避難者受入れに関する協定を締結した、宮城野ゴルフクラブへの避難ルートや避難に要した時間など、実際に発災した場合に備え、確認を行っております。

町といたしましては、今後も繰り返し訓練を実施し、課題の把握・解消に努め、あらゆる災害が発生した場合でも人命を守ることを最優先に、町民一人一人の自覚及び努力を促すなど、地域並びに町民の生命・財産が保護されるよう取り組んでまいります。

次に、山元町地域おこし協力隊についてですが、町内の各種活動団体などとの個別ヒアリングを踏まえ、町内外の人々の交流の仕組みをつくり、「いきいき、わくわく挑戦できる風土作り」をキーワードに、観光農園・体験農園化計画を推進する「農業系ミッション」、学生ボランティアと地域の課題解決を目指す「関係人口ミッション」、地域資源を生かした“いきいき”“ワクワク”する取組を自由提案いただく「フリーミッション」の3つを活動内容に設定し、先月20日から隊員の募集を開始しております。

募集期間は、来年2月末までとしており、応募状況を踏まえ順次人選し、来年4月から着任いただく予定であります。

次に、待機児童対策のための保育事業についてですが、これまで町内児童福祉施設と意見交換を重ねてまいりましたが、先月22日、やまもと幼稚園が令和7年4月から幼保連携型認定こども園に移行するとの報告を受けたところでもあります。現在、事業開始に向けて鋭意調整を進めているところではありますが、詳細につきましては、今後、議会

全員協議会等の場で改めてご説明いたしたいと考えております。

次に、10月に開催した宮城病院クリーンキャンペーンについてですが、9年目を迎えた今回は、町民の皆様、議長をはじめとする議員各位、町内外の事業所等にご参加いただき、また回数を重ね定着してきたことや町内一斉清掃と実施を分けたことなどが功を奏し、昨年度を上回る314人の参加をいただきました。

今後とも、地域医療の中核である宮城病院と良好な関係を維持し、地域医療の充実・確保を図るため、地域でできる支援を続けてまいりたいと考えておりますので、引き続き、ご理解とご協力をお願いいたします。

次に、「やまもと夢いちごの郷」についてですが、去る7月17日に累計来場者数が250万人に達したのを記念し、10月14日と15日の両日、秋まつりが開催されました。

当日は、秋の味覚を代表するはらこ飯をはじめ、出荷者の方々のご尽力により、日頃のご愛顧に感謝する商品が売り場狭しと並べられ、また町のPRキャラクターであるホッキーくんが駆けつけるなど、大にぎわいの2日間となりました。

12月に入り、5大特産品であるいちごやホッキ貝の本格シーズンを迎えますが、町といたしましても、積極的な情報発信に努め、交流人口の拡大とにぎわいの創出に取り組んでまいります。

次に、先月4日、磯浜漁港を会場に開催された一般社団法人まちづくりやまもとの共催による「キラリやまもと花火祭2023」についてですが、にぎわいの創出と地域経済活性化への願いを込め、約1,000発の花火が打ち上げられました。

磯浜漁港を会場とした打ち上げは3年目と定着したこともあり、当日は、町内外から約1,700人が来場し、夜空を彩る大輪の花火と、海面に映し出された花火との共演に、会場は大きな歓声と拍手に包まれるなど、活気とにぎわいにあふれ、来場者からは間近で花火本来の輝きや響きが楽しめ、毎年楽しみにしているとのお声が寄せられました。

今後も、町内において活動する団体との連携を密にし、各種取組を通じ、さらなる交流拠点のネットワークを構築してまいります。

次に、企業誘致関係についてですが、先月9日、愛知県名古屋市を会場に宮城県企業立地セミナーが開催され、村井知事や県下の首長らと共に参加し、県や本町における企業の立地環境や投資効果についてPRしてまいりました。当日は、自動車関連企業をはじめとした230名を超える方々が来場し、私自身も町の特産品や住みやすい環境など、食や住についてアピールしてきたところであります。

また、今回は自治体を紹介するブースに趣向を凝らしたこともあり、多くの方々の目に留まりお立ち寄りいただいたほか、翌日には東海地方で発刊される経済紙に本町が大きく取り上げられるなど、町を知っていただくよい機会であったと捉えております。

今後もあらゆる機会を通じ、町の魅力や恵まれた環境等について積極的に発信してまいります。

次に、町内における道路等整備事業の動向について申し上げます。

初めに、国・県事業の動向についてですが、国道6号の山下小学校前交差点においては、これまでの地震等の影響により、舗装の補修を幾度か実施していただいておりますが、今年10月に交差点全体の舗装工事が完了しております。

また、県道相馬亙理線及び県道吉田山元線ほか2路線の案内標識の設置工事及び舗装・側溝補修工事については、9月に工事契約が完了しており、今年度末までの完成に向け、順調に工事が進捗していると伺っているところであります。

次に、町の工事の状況についてですが、町道大平牛橋線に関しましては、町道いちご街道線との交差点周辺の舗装工事が9月に完了したことで、本路線全ての工事が完了いたしました。

また、高盛土構造で整備する町道中浜滝の前線については、盛土材に関する変更契約の締結を9月議会でご可決賜り、現在、令和6年3月の工事完了を目指し、鋭意施工中であります。

三線堤整備事業の完遂にはもうしばらく時間を要しますが、引き続き、ご理解とご協力をお願いいたします。

次に、小学校再編についてですが、去る10月25日に開催した総合教育会議において、小学校再編の在り方について検討を開始するための組織体制やスケジュール等についての意見交換を行い、本格的な検討をスタートすることといたしました。

今後は、魅力ある学校づくりに向けて、検討委員会において視察調査を実施するとともに、並行して庁内において校地や校舎の設置、及び建設費用の調査・検討等を行うこととしており、令和7年9月までに方向性を固める予定であります。

最後に、10月から11月下旬にかけて開催しました地区懇談会についてですが、「対話」「協調」「連携」のまちづくりの一層の推進を図るべく、これまで17地区の皆様と膝を交え、町政全般にわたっての忌憚のないご意見やご提言をいただきました。皆様の新たなまちづくりに寄せる期待をしっかりと受け止めながら、町政運営に力を注いでまいりたいと考えております。

以上、最近の町政運営等に係る主な取組についてご報告申し上げます。

誰もが安心・安全に暮らし、希望を持ち笑顔が輝く、誰一人として取り残さない、「町民が主人公のまち・山元町」を実現するため、引き続き、町民の皆様の声をお聞きしながら全力で取り組んでまいりますので、議員各位におかれましても、これまで以上のご理解とご協力を賜りますよう、よろしくお願いを申し上げます。

それでは、本定例会においてご審議をいただく各議案の概要について、順を追ってご説明申し上げます。

初めに、報告関係についてであります。報告第9号及び10号については、つばめの杜保育所内で発生した自動車損傷事故について、相手方と和解し、賠償を決定したことを報告するものであります。

次に、予算外の議決議案について申し上げます。

議案第39号から41号については、人事院勧告の趣旨を踏まえた職員の給料月額等の改定及び職員の給与改定に準じ、特別職等の給与改定を行うため、所要の改正を行うもの。

議案第42号山元町国民健康保険税条例の一部を改正する条例については、全世代対応型の持続可能な社会保障制度を構築するための健康保険法等の一部を改正する法律に係る関係政令が公布され、産前産後期間における国民健康保険税を減額する措置が令和6年1月1日から施行されることから、所要の改正を行うもの。

議案第43号については、山元町指定文化財「大條家茶室」修復等工事に係る工事請

負契約を締結するに当たり、議会の議決を求めるものであります。

次に、補正予算関係議案について申し上げます。

議案第44号令和5年度山元町一般会計補正予算（第4号）（案）についてですが、主な項目についてご説明いたします。

初めに、各款に計上しております人件費につきましては、人事院勧告の趣旨を踏まえた改正に係る調整額等を措置したものであります。

また、物価高騰等に直面する生活者支援については、国のデフレ完全脱却のための総合経済対策等を踏まえ、6月補正予算に引き続き、住民税非課税世帯等に対し、1世帯当たり7万円の給付を行う経費を計上するものであります。

そのほか、山下小学校放課後児童クラブの施設利用者数の増加に伴い、プレハブを設置する経費を計上したほか、国県事業を活用し、認定新規就農者に対する経営開始資金や、多様な担い手に対する農業機械購入費の助成に関する経費を増額措置しております。

次に、特別会計の予算案について申し上げます。

議案第45号令和5年度山元町国民健康保険事業特別会計補正予算（第2号）（案）については、人事院勧告の趣旨を踏まえた改正に係る調整額として、給料及び手当等を増額のほか、産前産後期間の保険税を減額するため、システム改良経費を措置するもの。

議案第46号令和5年度山元町介護保険事業特別会計補正予算（第2号）（案）については、人事院勧告の趣旨を踏まえた改正に係る調整額として、給料及び手当等の増額のほか、来年度の各種制度改正に対応するため、システム改修経費を措置するものであります。

次に、企業会計の予算案について申し上げます。

議案第47号令和5年度山元町水道事業会計補正予算（第2号）（案）については、人事院勧告の趣旨を踏まえた改正に係る調整額として、給料及び手当等を増額措置するもの。

議案第48号令和5年度山元町下水道事業会計補正予算（第2号）（案）については、人事院勧告の趣旨を踏まえた改正に係る調整額として、給料及び手当等を増額措置するものであります。

次に、人事同意案件について申し上げます。

同意第6号から13号までの農業委員会委員の任命につき同意を求めることについては、現委員の任期満了に伴い、後任者を選任するに当たり、議会の同意を求めるものであります。

以上、令和5年第4回山元町議会定例会に提出しております議案の概要についてご説明申し上げましたが、各種議案等の細部につきましては、さらに関係課長等に説明させていただきますので、よろしくご審議の上、ご可決を賜りますようお願い申し上げます。

なお、今会期中に、国の第1次補正予算の成立を受け、住民税非課税世帯等に対する7万円の給付に続き、重点支援地方交付金を活用した生活者支援策に係る補正予算（案）を追加提案する予定でありますので、ご提案申し上げました際には、ご可決を賜りますよう併せてお願い申し上げます。

議長（菊地康彦君）以上で提出議案の説明を終わります。

議長（菊地康彦君）以上で本日の議事日程は全て終了しました。

本日はこれで散会します。

次の会議は12月8日金曜日午前10時開議であります。

午前10時21分 散 会
